

## 射水市教育委員会 4 月定例会会議録

- I 開会日時 平成30年4月27日(金) 開会 午前10時00分  
閉会 午前11時40分
- II 会議場所 庁舎会議室401
- III 出席委員  
長井教育長、眞岸委員、宮原委員、織田委員、野上委員
- IV 会議事件説明員  
松長事務局長、丹羽事務局次長、園木副参事(生涯学習・スポーツ課長)、菅原学校教育課長、清水教育センター所長、原田新湊博物館長、杉本中央図書館長、福井給食センター所長、竹内学校教育課長補佐、安元生涯学習・スポーツ課長補佐、京角学校教育課副主幹
- V 傍聴人数 なし
- VI 会議の要旨  
午前10時00分、教育長が開会を宣した。
- 1 会議録の承認  
承認された。
- 2 事務局報告  
(1) 総務文教常任委員会(4/17)の開催状況について  
事務局長が資料1に基づき説明した。
- 3 各課等の連絡事項及び報告事項  
(1) 平成30年度教育委員会主要事業について  
学校教育課長及び生涯学習・スポーツ課長が資料2に基づき説明した。  
(2) 小・中学校児童生徒(見込)数について  
学校教育課長が資料3に基づき説明した。  
(3) 平成30年度射水市教育センター事業計画について  
教育センター所長が資料4に基づき説明した。  
(4) 授業力向上に向けて「射水トライアル3点セット」について  
教育センター所長が資料5に基づき説明した。  
(5) 「学び通帳」について  
生涯学習・スポーツ課長が資料6に基づき説明した。  
(6) 教育委員会行事予定  
学校教育課長補佐が資料7に基づき説明した。
- 4 その他  
(1) あったか家族応援事業の進捗状況について、生涯学習・スポーツ課長が説明した。

(2) 平成30年度5月一般会計補正予算(案)について、学校教育課長が資料に基づき説明した。

(3) 次回教育委員会の開催日時について

5月28日(月)午前9時30分から学校訪問(新湊南部中学校)、  
午前10時30分頃から5月定例教育委員会

## 5 議事

(1) 総務文教常任委員会の開催状況について

[教長] 少子化について、地元ではどのような声があるか。

[委員] 全体的に、これからの推移を見ても非常に人数が少なくなっていくことは明らかである。色々な施策を行っていても中々若い人口が増えない中で、心配する声や地域でどのように取り組んでいくのか等の声は聞こえてくる。

[委員] 学校再編統合の基準の1つに、複式学級というラインがあると聞いているが、複式学級とならなければ、対象校にならないと認識して宜しいか。

[事務局] 学校の在り方検討会では、統合を検討するということまで踏み込んでいることから、必ずしも複式学級にならないと統合ということではないと考えている。

[委員] 子供にとって、何が一番良いのかという視点を失わずにいてほしい。

[事務局] その通りである。教育委員会としては、在り方検討会の方針は出ているが、統合ありきということではなく、地域の方と課題を共有しながらどの様にしていくかを話し合いながら、何処かの段階で決断をしなければならないと考えている。

(2) 平成30年度教育委員会主要事業について

[委員] 中学校ネット利用対策事業について、昨年度の企画プレゼンテーションを見てとても良いことだと感じている。今日のニュースの1つの中にSNSやYouTube等による小中学生を含めた性的被害の数が増えている現状にあることから、中学校から発信したものを小学校も含めて市内の子供達の健全育成に繋げ、被害を受けない環境に役立ててほしい。最近、ネット被害の報告や問題はあるのか。

[事務局] 現在のところ、その様な被害等の報告は聞いていないが、過去には色々と問題があったと聞いている。今後は、昨年度実施した事業を広げていくためにも形にしていきたいと考えている。

[委員] 家庭教育力向上支援事業について、いみず親学びスクールの対象はどのようなになっているのか。

[事務局] 未就学は対象とすることは考えているが、主に小中学生を対象に考えている。

[委員] SNS等での色々な問題については、小中学生の親にも勉強する機会を作ってほしい。

ネット利用に関する教育は、子供に教える前に親に教えてほしい。また、使い方を含めて親子で勉強できる機会を設けてほしい。

[事務局] 昨年度、富山大学の先生にネット利用に関して講演会を開催している。

[委員] 小中学生の子を持つ親は、実はスマホの使い方を知っているようで知らないと思う。スマホを使う方が機能に追いついていない状況にあることから、分かり易い講座があったら良いと思う。

[委員] 身近にスマホやタブレット等がある時代であり、何処でどの様に繋がるか分からないので、指導や考え方などを含めて、親子で教育する時期にきていると思う。

[教育長] 警察と連携しながら保護者や子供達に伝えることができる情報を貰って、色々な機会を活用して、保護者等に具体的な事例を紹介しながら注意喚起を行っていききたい。

[委員] 警察まで行かなくても、子供達の中で困っていること例えば、ネットに載せた写真は、消せないことや友達との写真を勝手に載せる時には、相手の了解が必要であること等に気を付けることを教える必要があると思う。このようなことは、中学校などで教えているのか。

[事務局] ネット利用等に関する教育については、小中学校の実情に応じて対応をしている。

[教育長] 上手な活用の仕方や付き合い方のプラス面、マイナス面などの情報を学校は持っているのだから、学校間で情報共有しながら、昨年ネット関連の事業を子供達にも考えてもらったので、これらもプラスして行きたい。

#### (3) 小・中学校児童生徒（見込）数について

[委員] 児童生徒数の減少は、学校だけではないと思うので庁舎内の各課と連携しながら人口増対策を一緒に考えて行ってほしい。

[事務局] 未来創造課や関係課と連携しながら取り組んでいきたい。

#### (4) 授業力向上に向けて「射水トライアル3点セット」について

[委員] 豊かな人間関係づくり支援事業については、3年目の今年度が最終年度となる。これまでの間、実績と評価を行いながら見直しを行ってきたと思うが、国と同じように、3年経ったから事業を打ち切るのではなく、これまで培ったノウハウを継承していけるような教員の人材づくりを行ってほしい。

また、相談業務や適応指導教室等は、布目庁舎で実施しているが、教育センターとの連携は十分に出来ているのか。

[教育長] 様々なことが教育委員会や教育センター内で完結せずに、子供に届くようにチェックしていく。

[委員] ちょいテクは、いつ新規採用教員に配布するのか。

[事務局] 5月8日の新規採用教員研修会で、配布する予定としている。

[委員] 色々と言葉を添えて配布してほしい。

午前11時40分、議事等が終了したので教育長が閉会を宣した。